

茨城県近代美術館 平成 26 年度の企画展

5月17日(土)～7月18日(金)

生誕 100 周年記念 中原淳一展 暮らしを愉(たの)しく、美しく

どんな状況でも美しく生きることの大切さを多くの人に伝えようと戦後『それいゆ』『ひまわり』『ジュニアそれいゆ』といった雑誌を次々と送り出した中原淳一(1913-83)。本展では雑誌の原画、人形、付録約 400 点を通して、現在も色あせることのないその魅力に迫ります。

7月27日(日)～7月31日(木)

第 38 回全国高等学校総合文化祭茨城大会

各都道府県の代表として推薦された高校生の「絵画」「版画」「彫刻」「デザイン」「工芸」「映像」などの作品、約 400 点を展示します。

8月9日(土)～9月28日(日)

美術の冒険 国立国際美術館コレクション展

20 世紀後半を中心として、広く国内外の現代美術作品を所蔵する国立国際美術館のコレクションによる展覧会です。現代美術の嚆矢ともいえるカンディンスキー、ピカソ、エルンストらの作品を導入とし、戦後から現在までの代表的な作家によって 20 世紀美術の展開を概観し、現代美術の多様な表現と魅力を紹介します。

11月1日(土)～12月14日(日)

ワカラナイ ノ ススメ II 一來て！見て！話して！アートがつなぐー

作品を見て、「ワカラナイ」と感じたところから、見る人と、作品との関係が始まります。展示してある作品について、美術館スタッフや、一緒に作品を見に来た人たちと、作品について語り合ってください。

12月20日(土)～2015年2月15日(日)

作家とアトリエ展 ー作品を生み出す身体、創造の場ー

完成した美術作品だけでなく、作品が生まれる“場”に注目する展覧会です。当館でアトリエを新築復元し公開している中村彝や横山大観、小川芋銭、そして茨城ゆかりの現存作家のアトリエを紹介します。それぞれの作家が自らの芸術を生み出す場をどのようにデザインしたのか、そこで生まれた作品とともに楽しみください。

2月21日(土)～4月19日(日)

笑う美術

人間の根源的な感情に基づく「笑い」を切り口とした展覧会。人の表情として直接的に「笑い」を表現した作品をはじめ、ユーモラスで味わいのある作品、機知に富み観者の「笑い」を生み出す仕掛けを持った作品、あるいはシュール、ナンセンスゆえに笑いと呼ぶ作品などを通して、美術にまつわる「笑い」に触れる機会とし

ます。

茨城県近代美術館 平成 26 年度の所蔵作品展

3 月 28 日(金)～5 月 11 日(日)

展示室 1

日本の近代美術と茨城の作家たち

展示室 2

開館 25 周年記念 コレクション形成の物語 5～水彩画, 大集合!

5 月 14 日(水)～6 月 22 日(日)

展示室 1

日本の近代美術と茨城の作家たち I 前期

5 月 14 日(水)～7 月 31 日(木)

展示室 2

平成 25 年度 新収蔵作品展

6 月 24 日(火)～7 月 31 日(木)

展示室 1

日本の近代美術と茨城の作家たち I 後期

8 月 9 日(土)～9 月 28 日(日)

展示室 1

日本の近代美術と茨城の作家たち II

展示室 2

日本の近代美術と茨城の作家たち

10 月 31 日(金)～12 月 21 日(日)

展示室 1

日本の近代美術と茨城の作家たち III 前期

10 月 31 日(金)～2 月 15 日(日)

展示室 2

木村武山 彩色杉戸絵展

12月23日（火）～2月15日（日）

展示室1

日本の近代美術と茨城の作家たちⅢ 後期

2月18日（水）～4月12日（日）

展示室1

日本の近代美術と茨城の作家たちⅣ「命のぬくもり」

展示室2

輝け！男たち